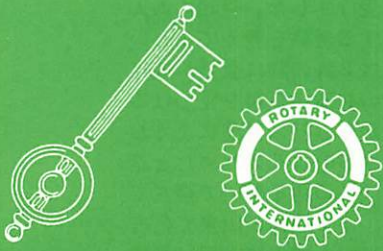


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや ちくさ WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 千464 千種区池下一丁目4番18号
 井上ビル4F D号
 Tel 763-5110
 会長 菊池昭元

No. 44 (1985-86)

あなたが 鍵です You are the Key

1985-86年度

RI会長 エドワード F. カドマン

第189回例会 昭和61年5月20日(火) 雨/曇

◇“我等の生業”

◇出席報告

会員 59(58)名 出席 36名
 出席率 62.07%

前回 5月13日 (修正出席率) 100%

◇ビジター紹介 8名

◇ニコボックス

松居 敬二君 15RC合同麻雀会、ゴルフ会では奮闘できず、申し訳ありませんでした。

武内 清君 本日のゲストスピーカー山田正敏先生をご紹介させていただきます。

久保田 皓君 バッチ忘れました。

15RC合同ゴルフ会参加者一同 15RC合同ゴルフ会で準優勝致しました。

太田 茂君 15RC合同麻雀会で3位になりました。有り難うございました。

三輪 康君 ホームクラブ大変、大変ご無沙汰しました。結婚記念日祝い。

水野 民也君 喰べ歩きに無断欠席したお詫び。

竹内 真三君 家内がゴルフ会で優勝致し、大変お世話になりました。

大口 弘和君 結婚記念日祝い。

◇宮尾幹事報告

1. 次回例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方はお残り下さい。

◇菊池会長挨拶

昨19日、当クラブ今年度青少年奉仕委員会の事業計画の一つである「千種区青少年育成区民会議」の総会に行きまして参りました。今や我々は次の世代を背負う青少年を健やかに育て、21世紀に向けて豊かな明るい社会を作っていく責任があると思います。愛知県警察本部の60年度統計によると、少年非行の補導は過去最高の補導数を記録して居り、その犯罪手口はオートバイや自転車の盗みが増し、

万引きや家屋侵入の盗みも増えて居ります。そしてこの犯罪は中学生が全体の約半数を占めて居ると言う誠に憂うべき傾向です。校内暴力補導は件数人員共前年と同じ位でしたが、内容は悪質なものが多くなり、当千種警察署管内でも61年1月から4月迄の統計では中学生の犯罪が増加し、手口としては窃盗等の自動車やオートバイの盗みが増え、シンナー遊びも増加傾向にあり、家出、喫煙等に於いては中学生の増加が目立ち、小学生に迄及んで居ると言う結果です。「千種区青少年育成区民会議」とは、構成は区内管公署、各学区青少年育成協議会、高等学校、中学校長会、東山及城東ライオンズクラブ、千種ロータリークラブを初め広く区内各種100団体より成って居り、事業活動方針は①青少年育成運動の区民総ぐるみの推進、②青少年自らすこやかな成長と健全な青少年団体活動の育成、③青少年非行防止と社会環境浄化活動の推進、④健全な明るい家庭づくりの推進、⑤青少年育成地域活動の推進、としています。本年度の事業計画は、名古屋市青少年問題協議会の提唱する青少年を守る運動に参加、街頭キャンペーンを始め市民運動を展開する。青少年育成区民大会を開催し、市民意識の啓発と区民会議の周知を計る。更に青少年の現在の社会問題をテーマにシンポジウムを開催したり、千種区役所が行う青少年健全育成に関する諸事業の実施に後援、若しくは協賛し、機関紙「若い芽」を発行する。この「若い芽」と「名古屋市青少年育成市民会議」の機関紙「若樹」共、既に皆さんに配布してありますので周知の事と思います。世の常として親は子供の欠点ばかりを見て長所を見る事を知らず、他人の子供は長所ばかりを見て欠点を見ず、之を比較し吾が子を怒鳴って殴り、権威を保とう

とする。子供は親に不信感をもち、敬遠し、相談相手を友達に求めて一人歩きを始める。そして非行へと進んで行くのであります。そこで親は自分の子供に戸惑い、打つ手が判らず、ただ教師が悪い、教育委員会が悪い、とその責任を転嫁するのです。自分の取るべき責任をとらずして問題の解決にならないと思うのであります。放任主義や無関心、過剰な期待や干渉、過保護や親の身勝手等は子供の為にならない親の代表的な行為であります。今の青少年は余りに恵れた平和な社会に生まれ、平和の有難さも判らず感謝の気持もないのであります。目立つ為にとか、理性が乏しいから非行に走ると言う事ではないでしょうか。「自分の責任感や誠実さ」「相手に対する礼儀や思いやり」「物を大切に作る心」「社会のルールを重んずる心」を学ばせ、指導して行く責任は教師や親だけではなく、社会を構成する我々にも責任のある事を忘れてはならないと思うのであります。本日は「千種区青少年育成区民会議」総会の報告と私感を申し上げ挨拶とさせていただきます。

◇講 演

“育ちそこねた子供たち”

愛知県立大学教授

山田 正敏 先生（紹介 武内君）



子供の非行が問題になっていますが、今日は見えない非行、司法上の問題にはならないが、広い意味での非行についてお話ししたいと思います。

小学校一年生の例ですが、給食時に嘔まずに物を呑みこんでいる子がいました。あとでお母さんに尋ねると、今迄嘔んで食べる習慣がなかったそうで、勉強を教える前に、物を食べる時には先づよく嘔むことを教えるなければならなかった先生の話しを聞いたことがあります。又、真水の飲めない子供の例もあります。調べてみると家でジュース、ミルクなど味のついているものしか飲ませていなかったのが原因でした。次は大学生の例ですが、17、8年前、名古屋大学に勤務していた頃、ある大学生から友達をつくりたいのだが、先

づ最初にどういう話しかけを相手にすればよいか、という相談を受けました。見知らぬ人に対し、最初に口にする言葉を教えてほしいという質問です。私は2人の間に会話が成立するためには、両者の共通の話題を見つけるのが良いと思う。昔から最初の言葉によくお天気のことを話題にするのはそのためだと話しました。その学生は私の話を聞いて喜んで帰ってゆきましたが、よく勉強が出来て名古屋大学に入っても肝心の人間の核と言いますか、人間としての基本的なことが出来ていないという一例です。

又、ある医学部の学生ですが、コンパのとき生まれて始めて酒を口にしたら、飲めばいくらかでも飲めるのでこれ以上飲んでよいか心配になり、電話で母親に相談したということです。又、ある東大の学生は皆と一緒に使所に行けないとか、皆と一緒に食事が出来ないとか、いろんな事例が報告されています。

以上いくつかお話しした例はマスコミには登場しないが、前にも申しあげた人間らしく育っていない広い意味での非行の例の数々です。先づ人間らしく育てあげるといふ教育が忘れられて、知識、点数に重点をおかれている現在の教育を見直す必要があると思います。

（文責 武内）

◇15RC 合同ゴルフ会参加

去る5月19日名東RCのホストにより、和合C.C.にて15RC 合同ゴルフ会が開催されました。先日行なわれたクラウンズのあとだけにラフが深く、打てども打てどもラフを渡り歩く猛者。しかし悪いなりに参加者全員がまとまったスコアでコースを終え奮闘した結果、見事、団体戦で準優勝を獲得しました。

◇15RC 合同麻雀会参加

去る5月16日北RCのホストにより、八勝館にて15RC 合同麻雀会が開催されました。150余名の参加の中、当会員の太田茂君が45,000という高得点を、個人戦で堂々3位に輝きました。

◇例会変更のお知らせ

名古屋港RC 6/6(金)夜間例会の為、名鉄グランドホテルにて18:00より

◇次回例会(5月27日)

講演 “私の職業について”
会員 吉田 節美 君

◇次々回例会(6月3日)

講演 “私と写真”
東海テレビ事業(株)会長
中林 健自 氏 (紹介 君)